



福の神 運営推進会議議事録



日時：令和5年2月13日(月) 13:30~15:00

場所：上野会館

参加者：●大町町会長_村田様 ●運営推進会議副委員長_上野様 ●四柳町民生委員_藤田典知様 ●金丸出町民生委員_太田様
○余喜地区町連合会下曾会長_森様 ○地域識者_服部様 ○地域識者_川口様 ●地域識者_三門様
※白○は欠席
○余喜地区町連合会会長_手捲様 ●地域識者_藤田豊郁様 ●羽咋市地域包括支援センター_瀧辺様
○弘和会理事長_畝 ○羽咋事業部部長_森川 ●TH・GH福の神管理者_北出 ●ケアサービス夢の華管理者_南口
●地域支え愛_村友管理者_宮中 ○地域支え愛倶楽部_村友管理者_井上 ●コロナ福の神管理者_堀下 ●事務_古永

議事録作成：古永

報告：① 利用者登録状況報告

ぐるーぷほーむ福の神 介護区分別利用者状況

	R4.12月	R5.1月	区分	人数	割合
計画	0	0	要支援2	0	0.0%
累計計画	18	18	要介護1	2	11.1%
実績	1	0	要介護2	4	22.2%
累計実績	18	18	要介護3	5	27.8%
契約解除	1	0	要介護4	5	27.8%
予約者	26	26	要介護5	2	11.1%
進捗率	100.0%	100.0%	合計	18	100.0%

●ぐるーぷほーむの身体拘束適正化報告

ホーム内での身体拘束はございませんでした。

たきのーほーむ福の神 介護区分別利用者状況

	R4.12月			R5.1月		
	通い	訪問	宿泊	通い	訪問	宿泊
計画	0	0	0	0	0	0
累計計画	29	29	0	0	0	0
実績	3	1	8	69	388	27
累計実績	29	29	13	163	428	30
契約解除	3	1	5	104	0	57
予約者	4	4	2	33	0	31
進捗率	100.0%	100.0%	0	0	22	0
			1	369	838	145
			3.4%	410	701	181
			合計	29	100.0%	29
			一日平均	11.9	27.0	4.7
				13.2	22.6	5.8

コロナ福の神 介護区分別利用者状況

	R4.12月	R5.1月	区分	人数	割合
計画	2	3	要支援1	0	0.0%
累計計画	25	25	要支援2	0	0.0%
実績	0	1	要介護1	10	58.8%
累計実績	16	17	要介護2	4	23.5%
契約解除	3	1	要介護3	0	0.0%
予約者	3	2	要介護4	1	5.9%
進捗率	64.0%	68.0%	要介護5	2	11.8%
			合計	17	100.0%

共用デイ福の神 介護区分別利用者状況

	R4.12月	R5.1月	区分	人数	割合
計画(延人数)	132	132	要支援1	1	11.1%
実績	55	72	要支援2	0	0.0%
計画(人)	1	1	要介護1	5	55.6%
累計計画	77	60	要介護2	3	33.3%
登録累計(人)	9	9	要介護3	0	0.0%
新規	0	2	要介護4	0	0.0%
契約解除	0	2	要介護5	0	0.0%
			合計	9	100.0%

ボランティア受け入れ状況

	人数	延べ人数
R04.6	2	4
R04.7	3	6
R04.8	2	2
R04.9	3	3
R04.10	1	1
R04.11	3	3
R04.12	1	1
R05.01	0	0

*ライフサポート村とも就労定員状況報告

	R4.12月	R5.1月
利用計画	420	420
登録者数	27	26
新規獲得	0	0
中止者数	1	1
延べ利用者数	326	221
開所日数	21	17
日平均	15.5	13.0

年齢別表	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
	0	7	4	6	4	5	26

	男性	女性	合計
男女比	21	5	26

工賃	R4.12月	R5.1月
工賃総額	¥269,495	¥183,050
平均工賃	¥10,365	¥7,322

ボランティア登録状況

	R4.12月	R5.1月
人数	0	0
延べ人数	0	0

② 地域支え愛倶楽部 村とも報告

【移送サービス】

	R4.12月	R5.1月
登録者数	150	150
延べ利用人数	79	72
1日平均利用者数	4	3.8
利用者区分	※体操教室は登録に含まない	
障害	10	10
その他	9	10
要支援	23	22
要介護	23	24
体操教室	2	2

※その他(肢体不自由、内部障害、精神障害、その他の障害、事業対象者)

【通所型サービス】

コロナウイルス感染予防のため休止中。

③ グループホーム全国大会発表

地域のニーズが生きがいにつながった就労支援の事例、GHを福祉避難所として地域に還元している事例を全国大会にて発表致しました。認知症になっても地域で生活することを目標とし、福の神が拠点となり、相談機能を充実させ、課題をいち早くキャッチすること。＝地域との協力体制を密にして、地域が住民全体で支えあう町づくりを行うことを今後の課題として取り組んでいきます。

④ たきのーほーむ福の神 外部評価について

地域に居る困っている方の情報を互いに確認し、常日頃から情報共有しなければ次に繋がらないのではとの意見を頂きました。地域と組織の見直しを図り、「認知症」だけではなく、様々な理由で困っている方が居ればサポートするということを今以上に積極的に発信していく必要がある。また、昨年9月の大雨浸水や、前月の断水時等、自然災害時に困っている方が居れば福祉避難所として福の神が対応するといったことを通信に掲載し、もっと周知してもらいたい必要があるとのご意見を頂きました。現在、たきのーほーむの利用者様29名のうち18名が余喜地区の方であることから、地域や町の防災訓練に参加出来ないかを検討。コロナ禍のため中止していたカフェは3月より再開予定。希薄化していた地域との結びつきも徐々に取り戻していきます。

③ 日々の活動報告ダイジェスト



ドットの研修生と



大根寿司の仕込み



手作りおせちです！



初詣